

爲め先ず第一の編物講習会を各所に盛ならしむること
其他の諸項目を執行委員の方針に従つて協議した

其の後には於ける婦人部の活動

日本縫工組合へ移動編物講習の第一回を試む

全回数 六回

紡織労働組合婦人部

全回数 三回

岡東醸造労働組合

全回数 四回

計 十三回

尚此他の事業は今だ着手するに至らない、婦人部は然
り如く着実なる方針を以て一歩一歩其効果を擧げて行く
志へである、極めて困難なる部分なるか故に諸君の熱心
を以て助力して戴きたい。

争議部

本年の争議件数は例年に比較して約三割強の減退を見た
即ち例年約五十三件に対し本年は三十五件に過ぎないの
である。

最近日本の経済的行詰りに原因する事は勿論であるが、
労働組合及労働者は積極的立場に立ち受動的傾向とたつた

其等の組合を除名せしめたり、従つて我々の全運動も勢心
組合内政に重きを置き対外的関係を手薄にせる事實ありて

之等の総合的諸関係が争議に緊響せるとは争われぬこと
と信ず。

本年の争議に見舞われたる大体の傾向は資本家側の積極
的挑戦による組合在位と、財界不況金融途絶に見舞れた小
企業家、即ち五六十人程度の職工を便使せざる工場休業